自由民主党 福岡市議団

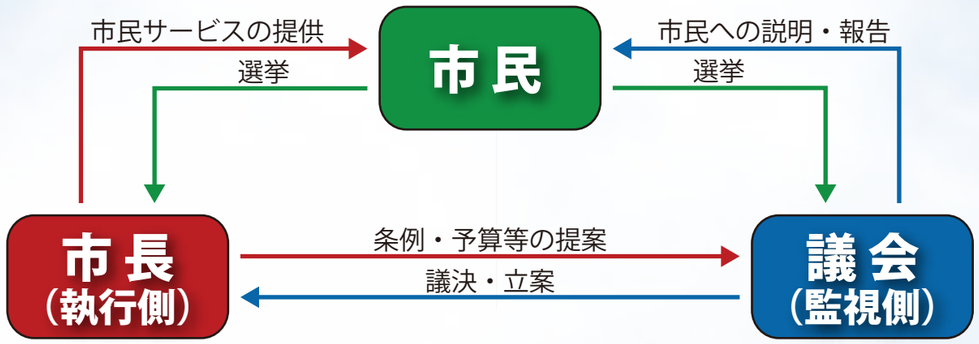
<号外 H２９．５>

活動レポート

～ これまでの実績と これからの提言 ～

市民を代表する市議会の役割

市議会は二元代表の一翼を担っています。市長と議会はともに市民から選ばれ、互いに市民の代表として、主に「執行側」と「監視側」の役割を担い、それぞれの立場でより良い市民サービスの実現に努めています。



福岡空港の運営権者に対する出資問題

市議会は定数 62 名のうち 41 名が、市長に対して出資を求めました

福岡空港の民間委託に伴い設立される新たな運営権者に対して、市長は「出資しない」という自由民主党福岡市議団と異なる方針を決めました。このため、２月には議会側が「出資を求める」決議を行いました。しかし、市長の方針が変わらなかったため、議会側はさらに議員提出の条例案を３月議会上程し、より強い方法で空港運営への出資を求めました。

今回の民間委託により、離発着料の設定も委託され航空運賃への影響も心配されるだけでなく、新たな滑走路の安全管理など極めて公共性の高い業務が民に任されることになります。

議会としては新たな運営者に対して出資することで、経営の内側から市民の利益を守るために必要な意見を述べるべきだということを強く主張しました。

出資を求める条例案は民主主義の原則である過半数をはるかに超える賛成を獲得しました。しかし、「再議」の結果、成立には至りませんでした。（詳しくは裏面の解説をご参照下さい。）

自由民主党福岡市議団は、市民の利益を代表する市議会の最大会派の責任を自覚し、真に市民の利益にかなう市政運営となるようより良い政策判断を目指していきたいと考えています。

皆様のご意見をお聞かせください。

自由民主党 福岡市議団

お声は、FAX・Web で　Fax：092-741-4874

自民党福岡市議団　検索　http://www.jimin-fukuokacity.com/

〒810-8620
福岡市中央区天神１-８-１

南区
みつやす つとむ
光安　力

西区
ひさや
おばた 久弥

博多区
なんばら しげる
南原　茂

東区
もり ひでたか
森　英鷹

西区
とみなが かずひさ
冨永 計久

東区
かわかみ しんぺい
川上 晋平

南区
うちこし もとやす
打越 基安

早良区
ひらはた まさひろ
平畑　雅博

城南区
あべ しんのすけ
阿部 真之助

東区
いまはやし
今林 ひであき

早良区
おおはら やすお
大原 弥寿男

早良区
おおもり かずま
大森 一馬

早良区
つだ しんたろう
津田 信太郎

南区
かわかみ ようへい
川上 陽平

城南区
しらべ たかし
調　崇史

中央区
つつみだ かん
堤田　寛

博多区
おにづか まさひろ
鬼塚 昌宏

中央区
いなかず としお
稲員 稔夫

福岡空港の民間委託を巡る政策論争について

出資しない		出資すべき
市　　長		**市議会**（41 名 /62 名）
国の管理であり国が責任を持つ	**安全面**	国が責任を持つことは当然、出資により さらに空港所在市としても安全性の確保に努める
市は外部の協議会の場での発言	**意見の反映**	外部の協議会の場に加え、出資すれば 経営内部から発言でき、意見を反映しやすい
取り崩し型の基金（7.8 億円）の設置により実施	**周辺のまちづくり**	従来通り一般財源に加え 出資よる配当金を充てる

※周辺まちづくりを担っている空港周辺整備機構も民間委託に伴いなくなる予定であり、しっかりとした対応が必要です。

市民の皆さまの疑問と私たちの主張（Q＆A）

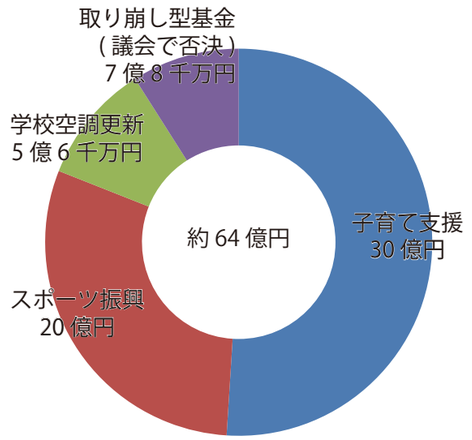
Q. なぜ運営会社への出資が必要なの (県は出資するのに、なぜ市はしないの) ？

A. 民間委託後の運営権者は、これまで福岡空港ビルディング株式会社（空ビル）が担っていたターミナル管理に加えて、離発着の安全や空港周辺の環境対策などの重要な業務を担います。国も 10%以内の出資を認めており、既に出資を決めている県と歩調を合わせ、市が公共の責任を果たす必要があると考えました。

Q. 市長が言う「出資よりも子育てや教育」が優先では？

A. 空港運営への出資は、市がこれまで保有していた空ビル株の売却益（６４億円）の範囲内で行うべきだというのが私たちの考えでした。これを活用すれば新たな税金による財源負担が生じることはないので、子育て等の予算は削られません。なお、６４億円の売却益のうち約３６億円を子育てや教育の分野に活用されますが、当然、私たちは賛成しました。

空ビル株売却収入の使い道



今後は既に出資を決めている福岡県に依頼をして、運営権者の経営の中から、福岡市民の利益を代弁してもらえるような枠組みを構築する必要があります。市民にとって何が最良の選択なのかを第一に考えながら、私たちは引き続き福岡空港の民間委託を巡る課題に取り組んでいく決意です。

長住中央公園の再整備に関する請願を採択

公園の再整備にあたっては、意見の異なる２つの請願が提出されました。

議会での審議の結果、球技場を運動場（多目的）として再整備し残すこと、その他の公園エリアは早急にリニューアルを行なう趣旨の請願を採択しました。

地元地域の皆さまが安心して利用できる公園となるよう、急な勾配、高低差のある丘、昼間でも薄暗い雑木林などの改善が必要です。

ソフトボール専用球場については、コミネットによる抽選システムであり、広く市民の利用に供され、南区だけでなく「市民全体の財産」です。周辺地域の方々だけで存続や廃止を決められません。

請願が採択されたことにより、地元を中心に再整備が遅れるのではないかという不安の声もあります。地域の皆さまの強い要望は、私たちもしっかり受けとめ福岡市に対し、専用球場の今後の活用に向けた合意形成を急ぐとともに、再整備の早期実現を引き続き強く求めていく決意です。

※コミネットとは・・・「公共施設案内・予約システム」です。長住中央公園のソフトボール専用球場は、全市民が借りられるようになっています。

市民の皆さまの疑問と私たちの主張（Q＆A）

Q. なぜ運動場（多目的）を残さなくてはいけないのですか？

A. スポーツを通じた健康づくりや地域住民の交流のためにも、球技場をはじめ新たな運動場（多目的）等の整備の要望が多数寄せられています。特に南区は運動場等が少ない状況もあり、長住中央公園内の施設は大変貴重な市民の財産となっています。

Q. 今後の長住中央公園はどうなるのですか？

A. 運動場以外のエリアについては地元ワークショップのご意見を尊重し、見通し良く、デザインに基づき、さらに災害時の避難場所としても活用できる公園の早期整備を早急に推進すべきです。

Q. 専用球場はどうなりますか？

A. 早朝からの騒音や迷惑駐車などは利用者と地元で話し合っています。今の課題は、施錠により、昼間の利用ができていないなど今後の管理方法やルール作りについては福岡市が地域と競技団体等との間に入って、早急に協議をしなければなりません。その上で、ソフトボールをはじめ、様々なスポーツを楽しめて、新しいルールのもと地域に愛される運動場（多目的）として生まれ変わるよう、私たちもしっかり努力いたします。

ソフトボール協会をはじめ多くの団体から、運動場存続に向けての署名が市に提出されることになっています。

＊左の写真は早良区の小田部中央公園です。
この公園は地元自治協、公民館を中心とした地元住民による管理運営が行われていて、各種スポーツ、夏祭り、バザーなど住民交流の拠点となり、大変愛される公園として利用をされています。